



DEVELOPMENT TEAM

UCI ワールドチーム直下、若手中心の育成チーム。2023 シーズンは6名の日本人選手が所属。

## 各国ナショナル選手権を終え ツール・ド・フランスが開幕

6月最終週は多くの国でナショナル選手権が開催されました。日本は伊豆サイクルスポーツセンターで開催され、EF エデュケーション・NIPPO ディベロップメントチームからは6名の日本人選手が出走。約130名の出走選手に対して、完走者21名というタフなレースになりましたが、門田祐輔が5位入賞を果たしました。またレース序盤には橋川丈が逃げに乗り、終盤には留目夕陽が単独で追走を仕掛けるなど若い選手たちが奮闘しました。UCI ワールドチームのEF エデュケーション・イージーポストは、今季絶好調のベン・ヒーリーがアイルランド選手権で優勝しています。

そして7月1日には、世界最大のロードレース「[ツール・ド・フランス](#)」が開幕します。今年はスペイン北部のビルバオを皮切りにピレネーからフランスを横断し、アルプスでの厳しい山岳決戦が選手たちを待ち受けます。EF エデュケーション・イージーポストは、ジロ総合優勝者のカラパスを総合エースに、コルトやパウレスらがステージを狙うなど、万能なチーム編成で挑みます。



6月25日に伊豆サイクルスポーツセンターで開催された全日本選手権ロードレース。4選手が逃げ切る展開となり、EF エデュケーション・NIPPO ディベロップメントチームの最高位は門田祐輔の5位。タイムトライアルではU23の留目夕陽がエリートで5位入賞。



19ヶ国、30選手が所属する世界トップカテゴリーのUCI ワールドチーム。



アイルランド選手権ロードレースを100km独走のすえに制したベン・ヒーリー。ジロでの区間優勝を含め、今季4勝目、シーズン後半の活躍にも大きな期待がかかります。



2023年、第110回目のツール・ド・フランスはスペイン・バスク地方にて開幕。その後、ピレネー山脈を経てアルプスへ。そして伝統的にパリのシャンゼリゼ大通りでフィナーレを迎えます。全21ステージ、総走行距離3,404km、名実ともに世界一のロードレースです。

MORE INFO > <https://teamnippo.jp>